

熊本県における企業等の農業参入の状況

～平成25年度新規参入27件、常用雇用は340人にまで伸長～

平成21～25年度の参入件数は98件、うち平成25年度の新規参入は27件となりました（蒲島知事就任以来最高）。業種別では、飲食・食品関連業からの参入が11件と最も多く、地域的には県南への参入が7件あり、くまもと県南フードバレー構想につながる動きも含まれております。

また、既参入企業の中にも、圃場拡大や加工施設設置など事業拡大を図る企業がありました。

	参入件数 (うち県外)	経営面積(ha)		耕作放棄地 解消面積(ha)	常用雇用者 数(人)
		営農	作業受託		
H21年度末	11 (3)	39.8	61.0	16.6	41
H22年度末	30 (7)	151.0	61.0	35.9	104
H23年度末	50 (11)	174.9	190.0	53.4	208
H24年度末	71 (14)	244.1	275.0	65.7	302
	+27	+12	-1	+20	+38
H25年度末	98 (19)	256.1	273.5	85.7	340

【98件の内訳】※()内は平成25年度新規参入

業種別：飲食・食品関連業32(11)、建設業16(1)、農業機械・建設機械販売業7(1)、
卸売・小売業7(2)、製造業6(1)、JA3(0)、その他27(11)

参入地域の別：県北30(6)、県央28(12)、県南26(7)、天草14(2)

参入形態別：農業生産法人47(13)、一般法人51(14)

企業の県内・県外別：県内79(22)、県外19(5)

【くまもと県南フードバレー構想につながる動き】

- 飲食・食品関連大手の(株)モスフードサービスが八代市及び山都町に参入。
天候不順などが原因で9月から11月の期間はトマトの供給が不足していたが、八代市及び山都町の農場でトマトを生産することで、年間を通じた供給安定を確保。
- 首都圏でレストランを数多く手がける(株)フードワークスが相良村に参入。
ヤマトイモを栽培。新たに加工施設を相良村に設置し、店舗や通販向けの加工品を供給開始。加えて海外展開を視野に上天草市に魚介加工施設を設置。

記者レクのお知らせ

詳細については、本日13時00分から記者会見室において、担当課から記者レクを行います。

農林水産部経営局担い手・企業参入支援課

担当：上野、山崎 内線5447 TEL096-333-2377